

Discover 2019

ひがしひろしま



学園都市づくり交流会議事務局

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号(東広島市政策推進監内)
TEL082-420-0917

学園都市づくり交流会議(構成団体)

広島大学	東広島青年会議所
近畿大学工学部	東広島市体育協会
広島国際大学	東広島市文化連盟
東広島商工連絡協議会	東広島市教育文化振興事業団
広島中央農業協同組合	東広島市

発行 学園都市づくり交流会議
平成31年3月

地域を舞台に動き出す、まったく新しい学生生活

Discover 2019

ひがしひろしま

Contents

- ◆ 東広島で活躍している学生団体の取り組み紹介
- ◆ 市内3大学交流レポート(大学祭)
- ◆ 地域につながる「ひと」や「スポット」
- ◆ 行ってみよう! 東広島の見どころ・イベント!!



地域×学生

▲Discover ひがしひろしまツアーに参加した学生たち (P.5)

もっともっと
楽しまなくっちゃ
東広島!



東広島で活躍している学生団体の取組み紹介
▶P4-7



市内3大学交流レポート(大学祭)
▶P8-11



地域につながる「ひと」や「スポット」
▶P12-13



行ってみよう!
東広島の見どころ・イベント!!
▶P14

東広島市の情報
▶P15-19

東広島で活躍している 学生団体の取組み紹介



▲第19回アクアフェスタ会場にて、アクアフェスタ in 福富実行委員会の森澤薫会長を囲んで



▲アイガモレースに出場するアイガモ

広島大学 学生まちおこし団体 ふくふく

アクアフェスタ in 福富 2018年9月
4代目代表 吉田紗永さん (総合科学部3年)
4代目副代表 佐藤 圭さん (総合科学部3年)

2015年に発足した、広島大学の学生まちおこし団体ふくふく。「学生に、もっと福富町と関わってほしい」という思いから生まれました。主な活動は、年1回の福富ツアー、アクアフェスタ in 福富、木工体験、レザークラフト体験などのワークショップ開催など。新入生を対象とした福富ツアーは、福富町内の魅力的なスポットをバスで巡る盛りだくさんの内容で、毎回定員を上回る人気です。



▲左：4代目代表の吉田さんと、右：副代表の佐藤さん

東広島のイベントとして定着しているアクアフェスタ in 福富では、実行委員として協力。「4年続いた団体でも、地域のひととの縁を受け継いでいかないとゼロになってしまう」と、委員会の会議には、先輩と一緒に、次代を担う後輩も参加。連絡係を担当させるなど、関係が継続するよう工夫しています。森澤薫会長は「来年の第20回に向け、学生の若い力に期待しています」と力を込めます。

このイベントを最後に、活動は5代目にバトンタッチ。吉田さんは「福富の人はとても優しい人たちばかり。楽しむことを忘れずに、気負わず活動してほしいです。大人と関わる機会は、きっと将来に役立つはずです」、佐藤さんは「町の人たちは、積極的に私たちを受け入れてくれました。活動を通じ、様々なつながりができました」と話していました。



▲経験者がバックアップし、楽しく安全にサイクリング

広島大学 東広島ゆるぽたくらぶ

東広島ゆるぽたサイクリング IN 八本松 2018年10月
山田佳奈さん (生物生産学部3年)

広島大学のサイクリング部に所属する山田さんは、サイクリングに馴染みのない人にも、ロードバイクやクロスバイクの魅力を知ってもらおうとともに、地域の魅力も感じてほしいと思うようになりました。「ひがしひろしま学生 × 地域塾 (P:18 参照)」に参加しその考えを固め、「東広島ゆるぽたサイクリング IN 八本松」を企画。初心者を対象に、広島大学



▲吉川まちづくり自治協議会の皆さんと記念撮影



▲バーベキューをしながら地域の方と学生が楽しく交流

から下見、原、吉川を巡る約20キロのサイクリングコースを検討していたところ、吉川まちづくり自治協議会がこの企画に賛同。ふれあいの里で行われたバーベキューに、吉川産の新米と炭を提供し協力しました。村主武彦会長が吉川を紹介するなど交流のひとつときもあり、スポーツバイクのサイクリングの楽しさとともに、地域の魅力を伝える時間となりました。

広島大学 料理サークル

Discover ひがしひろしまツアー (安芸津町木谷地区) 2018年11月
代表 新納与社木さん (工学部4年)



▲完成した豚汁を前に笑顔でポーズ (右端が新納さん)



▲赤崎ウォーキングの参加者たち



▲レシピを見ながら具材をチェック

2018年2月に発足した広島大学料理サークル。現在54人のメンバーが所属しています。最初は、料理を作って試食するだけの活動でしたが、7月に広島大学の学生が主催した飲食イベント「ジビエと地ビールを嗜む会」で料理を振る舞って以後、学外での活動も増えています。学生が安芸津町木谷に宿泊して地域と触れ合う「Discover ひがしひろしまツアー (安芸津町木谷地区)*」では、夕食、朝食の他、地域行事「赤崎ウォーキング」での炊き出しも担当。安芸津名産のジャガイモを入れた豚汁を、約100人の参加者に振る舞いました。「誕生間もない料理サークルがこれだけ活動できるのは、地域の方から声を掛けていただいているから」と語る新納さん。学生と地域との距離の近さが、東広島の魅力です。

ツアーに参加した学生は広島大学の留学生を含む12人。初参加のモハマドさん(シリア)は、「景色が素晴らしかった。来年も参加したい」と笑顔でウォーキング。

*安芸津町木谷地区での Discover ひがしひろしまツアーは2017年度の「ひがしひろしま学生 × 地域塾」に参加した塾生の企画がベースとなっている。

広島大学「with E」



▲withEの有志メンバーが集まり、より良い回答について考える勉強会を行なった時の様子です。中学生とのやりとりは、左下のような画面で行われています。

LINEを使った学習支援

私たち with E は、LINE を使って市内の中学生の学習支援を行う団体です。具体的には、教員志望の広大生約 40 名で交代しながら、with E のアカウントに届いた質問に LINE で回答。LINE だからこそそのメリットやデメリットがありますが、少しでも中学生に「できた!」、「分かった!」と思ってもらえるように頑張っています。教員志望の学生にとっても学びの多い活動です。授業についていけず困っている全ての中学生の手助けができればと思っています。

Twitter / https://twitter.com/hirostudy_withE

メール / withe.study@gmail.com

Facebook / <https://www.facebook.com/hiroakastudywithE/>

広島大学「mahoLabo.」



また帰ってきたいまちをつくる

「また帰ってきたいまちをつくる」を合言葉に、2018年5月に発足した学生団体です。現在のメンバーは25人。東広島市のひとまちの発酵を届けるローカルウェブメディア「Yeast」を作成し、まちで活躍するステキな大人を紹介する記事を随時更新中です。

2018年12月に開催した創作料理コンテスト「美酒1グランプリ」を皮切りに、形式にとらわれずさまざまな形で、学生とまちをつなげる取り組みを行っています。



▲パン屋さん Boulangerie LAPAIN での取材の様子

「mahoLabo.」名前の由来

学生にとって東広島が第2の故郷になってほしいという思いを込めて、「住みよい場所」「故郷」を表す古語「まほろば」と、それを作る「ラボラトリー」ということで、2つを組み合わせて「mahoLabo.」という名前前で活動しております。

H P / <http://maholabo.com>

メール / maholoba.labo@gmail.com

広島大学「将棋部」



▲第一回東広島市西条酒蔵通り杯小学生将棋大会決勝戦の部員による大盤解説の様子

地域と成長する将棋部

私たち広島大学将棋部は、毎年春と秋に行われる中四国大会での優勝に向けて、日々練習をしています。将棋の普及活動にも力を入れており、東広島市内に複数ある将棋教室の運営やお手伝いなどを継続して行っています。

2018年11月には部員の企画運営で「第一回東広島市西条酒蔵通り杯小学生将棋大会」を開催し、将棋を指す小学生の交流の場を設けました。広島大学の部室に将棋を指しに来てくれる熱心な小学生もおり、お互いに技術を高めあっています。



H P / <https://sites.google.com/site/hirodaihisyou/>

近畿大学工学部「Lotus Werkstatt(L.W)」



▲「ひがしひろしま学生×地域塾」に参加し、中間報告会で市民の皆様にご発表しました。



大学生と一緒に「自分をググる！」

私たち Lotus Werkstatt (ロートスヴェルクシュタット) は、青少年に対して夢を持ってもらうこと、社会参画に興味を抱いてもらうこと、中高生との相互理解を深めることを目的として活動する学生ボランティア団体です。

現在は、主に中学生や高校生を対象に、夢への最初の一歩として、大学生と一緒にやりたいことを見つけてもらうキャリア教育支援活動「自分をググる!〜検索エンジン L.W〜」を企画しています。

最近、中学生、高校生の多くは、似た考え方を持つ同級生や先生、親といった限られた大人としか話さなくなりつつあります。年齢が近く、同じような悩みを経験している学生だからこそできるアプローチで、青少年に充実した日常を送ってもらいたいと考えています。

「Lotus Werkstatt」名前の由来

Lotus は日本語で蓮 (ハス) という意味で、蓮は泥の中に根をはり水面に綺麗な花を咲かせます。私たちの活動においても、蓮のようにしっかりと根をはり、泥に埋もれず綺麗な花を咲かせるような活動を目指していきたいと考えています。Werkstatt はワークショップという学びの手法であり、活動の方針として参加者主体の活動を目指していくことを表しています。

メール / lotuswrkstatt@gmail.com

広島国際大学「手話部」



手話の練習に工夫を凝らし 誰かの役に立てたら

私たち手話部は、現在10人で活動しています。大学祭で手話歌を披露したり、手話検定に向けて勉強したりするのが主な活動内容。現在は日常生活で手話を使って、誰かの役に立てるよう、少しずつ練習を重ねているところ。しりとりをしながらゲーム感覚で手話を覚えたり、体を動かして表現したりと、工夫を凝らしています。手話連盟にも加盟し、イベントの誘いがあれば参加して、少しずつ経験を蓄積。まずは何でも「知ろう」という気持ちで技術力をアップさせ、ゆくゆくは地域に積極的に出て、役に立てる活動ができたらと考えています。最近、近くの武田高校手話同好会から活動のお誘いの電話があり、これを機に活動の幅を広げていけたらと思っています。



メール / gakusei@ms.hirokoku-u.ac.jp (広島国際大学 学生課)

電話 / 0823-70-4536 (広島国際大学 学生課)

学生団体はまだあります! Discover ひがしひろしまのバックナンバーをご覧ください!! (P.16 参照)

市内3大学 交流レポート!

広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学の大学生が、他校の大学祭を訪問。地域と関わっている学生団体などを中心にレポートします!

大学祭へ
行ってみよう!

面白そうな所
発見!!



広島大学
東広島キャンパス



近畿大学 工学部
広島キャンパス



広島国際大学
東広島キャンパス



あの大学祭が
イチオシだな!

どの大学も
趣向を凝らし
てるね!

どの大学祭も
おもしろそ〜♪

2018年11月3日~4日
広島大学 第67回 広島大学大学祭



テーマ 彩高な祭典〜「彩(いろどり)」のある「最高」な祭り〜

▲2日間開催された広島大学大学祭は、学生や地域の人、広島大学OBなどがたくさん集う祭りとして定着しています。



▲「学生ボランティア団体 OPERATION つながり」は、地域部・海外部・災害部の活動内容を展示していました。



▲インド・ダーズリンの子どもたちに奨学金を送る活動を続ける「Smiles Production」。活動内容を説明する遠見倅一朗さん④。



▲会員が自由に研究や調査を行う「なんでも総合研究所」。今回の大学祭では、広島大学や西条地域に関する研究を展示。

私たちが取材しました!



近畿大学 工学部 3年 ひらが しんのすけ おおやま かずは
平賀 進之助さん(左)、大山 万葉さん(右)

今回初めて広島大学の大学祭に参加しましたが、広島大学の学生と連携を強める良い機会になりました。特に Smiles Production さんや OPERATION つながりさんは、我々と似た活動を行っているため、大変刺激となりました。Smiles Production さんとは、互いに連携することを話し合うこともできました。

近畿大学工学部では、地域と連携している団体は非常に少ないのが現状。広島大学には近畿大学の倍以上のサークルや学生団体があり、活動内容についても多岐にわたっており、非常に自由度が高いと感じました。もう少し学生主体の活動が増えれば、学生が地域に出る機会も増えるのでは。

私が取材しました!



広島国際大学 保健医療学部 3年 こじま げんき
小嶋 元気さん

広島大学の大学祭に初めて参加しました。広い敷地を生かしてさまざまなイベントが行われており、大変興味深かったです。大学構内では漫画サークルや書道サークルといった文化系の展示会が行われていましたが、普段見る機会がないので良い体験でした。特に書道サークルでは、実際に半紙と筆で字を書く体験までさせてもらい、貴重な時間となりました。広島国際大学の大学祭とはまた違う楽しさがあったので、来年もできれば参加したいです。

2018年10月13日~14日

第60回 近畿大学工学部 うめの辺祭 第42回 文化発表会



テーマ Dream can do Reality can do

今回のテーマの和訳は「夢叶えるもの」。様々な人の夢が集まる場所、という思いを込めています。野外ステージの他、文化系サークルの出店や出し物でにぎわった2日間でした。



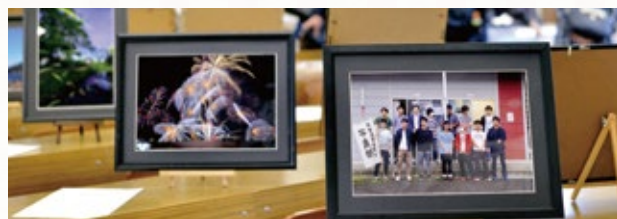
▲マイコン部

「マイコン部」では、パソコン画面のデモムービーで活動内容を紹介するほか、子ども向けゲームを用意。部長の牧野藍香さん（2年）はゲームやプログラミングへの子どもたちの関心の高まりから、今後は地域で活動してくことを検討したいそうです。



▲ロボット研究部

マイコン制御を中心に研究しています。部員は、顧問の先生や先輩の意見をもらいながら、自主的に設計・製造・プログラミングを行い、知識を深めています。



▲写真部

年2、3回の写真撮影会のほか、県外合宿も行っています。

私が取材しました!



広島大学 法学部 3年 久世 恭寛さん

地域交流の可能性を秘めている団体や、実際に交流しているサークルを知るために、近畿大学工学部の大学祭に参加しました。今回は写真部、ロボット研究部、マイコン部の3団体を取材しました。まずは写真部へ。展示されている写真の中で特に気に入ったのは、志和で撮影されたホテルの写真です。この写真を撮影した学生さんは、実際に志和の方々と交流したそうです。ロボット研究部と、マイコン部は現在、地域との交流はありませんが、話があればぜひ交流したいとのことでした。近畿大学工学部で取材した3団体は、いずれも地域の人と交流する可能性を秘めていました。活発に交流する学生団体が増えて、東広島がより活気づいていけばいいなと思った取材でした。

2018年10月20日~21日

広島国際大学 東広島キャンパス 第20回 和深祭



テーマ 「Link」

▲和太鼓部 朱翔の力強い音が会場を包む

2日間、素晴らしい演奏を披露したのは「和太鼓部 朱翔^{あかし}」。現在17人で活動し、比治山大学の定期演奏会にゲスト出演した実績もあります。地元の盆踊りや福祉施設で演奏するほか、近くの黒瀬高校和太鼓部と福祉イベントで合同演奏するなど、地域に密着した活動を続けています。



▲和太鼓部 朱翔 前部長の杉本さん

「学生同士は意見が言いやすく、太鼓抜きでも楽しいです。近くの大学とももっと交流できたら」と前部長の杉本紗彩さん（4年）が話してくれました。



▲ライフセービング部はフランクフルトを販売

夏休みに県民の浜でライフガードを行うなど、人命に関わる活動を行う「ライフセービング部」。部員は、ライフセーバーの資格講習を受けた有資格者です。水の事故ゼロを目指しトレーニングを積み、しっかり救助できる体力をつけることも大切だそうです。副部長の俊成晴登さん（2年）は「体験と実際のパニック現場は全く違います。経験は大切」と真剣な面持ちでした。

私が取材しました!



広島大学 総合科学部 3年 松崎 明日香さん

広島国際大学の大学祭で1番の魅力だと感じたことは、その場にいるみんなで大学祭を作り上げているということです。大規模ではありませんが、だからこそ、人と人、運営者と来場者、学生と一般のお客さんの距離が近いように感じました。また、和太鼓やライフセービングといった日常生活にはない視点から、社会の隅々にまで目を向け、自らの役割を見つけ出して活動していることに感銘を受けました。「人の役に立ちたい」という熱意や、「こうりたい」という理想を、目を輝かせて話す姿が印象的でした。まずは、このような素晴らしい活動をされている団体を、もっともっと東広島の皆さんにも知ってもらえたらと思いました。

▶ OluOlucafe



▲代表：鈴木英士さん

鈴木英士さんは「学生と地域をつなぎたい」と、東広島市役所を退職し、2016年にOluOlucafeを開店しました。「1年目は人をつなぐカフェとして、2年目はリーダーを育成、3年目はよりハードルの高い夢の実現を後押し。4年目となる来年は、学生主体でカフェを運営してほしいと考えています」と鈴木さん。鈴木さんの後押しや助言をきっかけに、夢を実現したり、新たな事業を始めたり、団体を発足させたりした学生、卒業生が



たくさんいます。自分自身も毎年がチャレンジで、逆に学生から学ぶことも多くあるそうです。「学生が自主性を持ち、やりたいことを見つけてくれたら何よりの喜び。悩んだらとりあえず来てみてほしい」と、新たなチャレンジャーを待っています。

一年ごとに違うステージでチャレンジし続ける鈴木さんの次なる挑戦は「学生のチャンスを生かす場を提供する」。新団体を立ち上げ、酒や観光を中心とした事業を、学生と一緒に展開しています。

住所／東広島市西条下見6丁目10-3 BreezyFLAG 1階
営業日／月曜～金曜 18:00～21:00 (不定休)
メール／oluolucacafe16@gmail.com Web／http://oluolucacafe.main.jp/
twitter／@OluOlucafe61 Facebook／「OluOlucafe」で検索

▶ 寺東の家



▲代表：笠井礼志さん

広島大学教育学部在学時に「学生ボランティア団体 OPERATION つながり」に所属していた笠井礼志さん。ボランティア活動がきっかけで、1年休学して福島県にインターンし、「人づくりがまちづくり」と気付きます。復学し、志和東のシェアハウスで暮らすようになった笠井さんは、「志和に住みたい」という学生の声を聞くうちに「人が増えたら、志和町がもっと楽しくなるのでは」と考えるように。そこで立ち上げたのが「空



き家彩生プロジェクト～寺東の家～」。築117年の古民家を、大家さんの理解と資金面の協力、工務店のプロの技術、学生たちのパワーでシェアハウスに改修。2018年10月にお披露目しました。「この地で、やりたいことを実現してほしい」と、短・長期の入居者を待っています。

個室の他、広いオープンスペース、シェアカーもあります。「閉塞的な都会のアパートの一室では得られないものが、ここにはきっとあるはず」と笠井さん。

メール／concon.shiwa@gmail.com
Web／https://www.instagram.com/terahigashi.no.ie/?hl=ja

▶ 星降るテラス



▲代表：近畿大学工学部 谷川大輔 准教授

「星降るテラス」は、近畿大学工学部の谷川大輔准教授がゼミ生や学生、地域の人と一緒に改修した、福富町にある築100年超の古民家です。さまざまな助成金やクラウドファンディング、多くの人の支援によって、2017年春に仮オープン。以来、学生団体や地域の人たちがマルシェなどで利用しています。谷川准教授は「地域の人にとって、大学は遠い存在かもしれない。しかし、大学が近くにある田舎って素晴らしいことです。星降るテラスを介し、地域の人とつながってほしい」と話してくれました。



住所／東広島市福富町下竹仁 1240-1
メール／tanikawa@hiro.kindai.ac.jp

▶ ひとむすび

「学生の学びの手段の一つが地域。豊栄でも広島市内でも海外でも、自分のフィーリングに合う所で学べばいいと思っています」と語る山田芳雅さん。しかし、「学生を地域に呼び込もう」という声が多いのも事実です。学生のレベルは、無関心層から意識の高い層までさまざま。山田さんは「地域があるから学習できた」と自身を振り返り、学生と地域との接点を増やしていくために、東広島マーケット「ひとむすびの場」を運営しています。

地域おこし協力隊として着手した「豊栄羊毛プロジェクト」。町内の古民家を借り、毛刈り、染め、紡ぎなどの工程が体験できる作業場として事業をスタートさせました。



▲代表：山田芳雅さん

住所／東広島市豊栄町清武 1955-1
メール／hhhitomusubi@gmail.com
Web／https://hhhitomusubi.net/

▶ Re:come across (リカムアクロス)



▲代表：中岡政文さん

元診療所を改修した店舗でフランスやイギリスのアンティーク家具販売、レンタルを行う他、アンティーク家具に囲まれたキャンプができるグランピング施設の運営も行う Re:come across。店主の中岡政文さんの元には、古民家活用について話が聞きたいという学生が訪ねて来たこともあるそうです。移住者、起業家でもある、経営者の中岡さんは「私の経験が役に立つなら、失敗談を含め、どんなことでもお伝えしたい。若い学生さんには、好きなことをとことん追求してもらいたい」と話してくれました。



住所／東広島市豊栄町清武 369
TEL／082-401-4050

行ってみよう! 東広島の見どころ・イベント!!



火とグルメの祭典あきつフェスティバル



アクアフェスタ in 福富



黒瀬ふれあい夏祭り



クロボヤ峡のシャクナゲ



東広島市公認マスコットキャラクター「のん太」
「タヌキが和風に着て、お袋の村の人を助けた。タヌキはそのお礼でお酒を買っていた」という、西条に伝わる民話に登場するお酒好きのタヌキがモデル。1991年の酒まつりから活躍中。



どまんなか豊栄ヘソまつり



リバーサイドフェスティバル



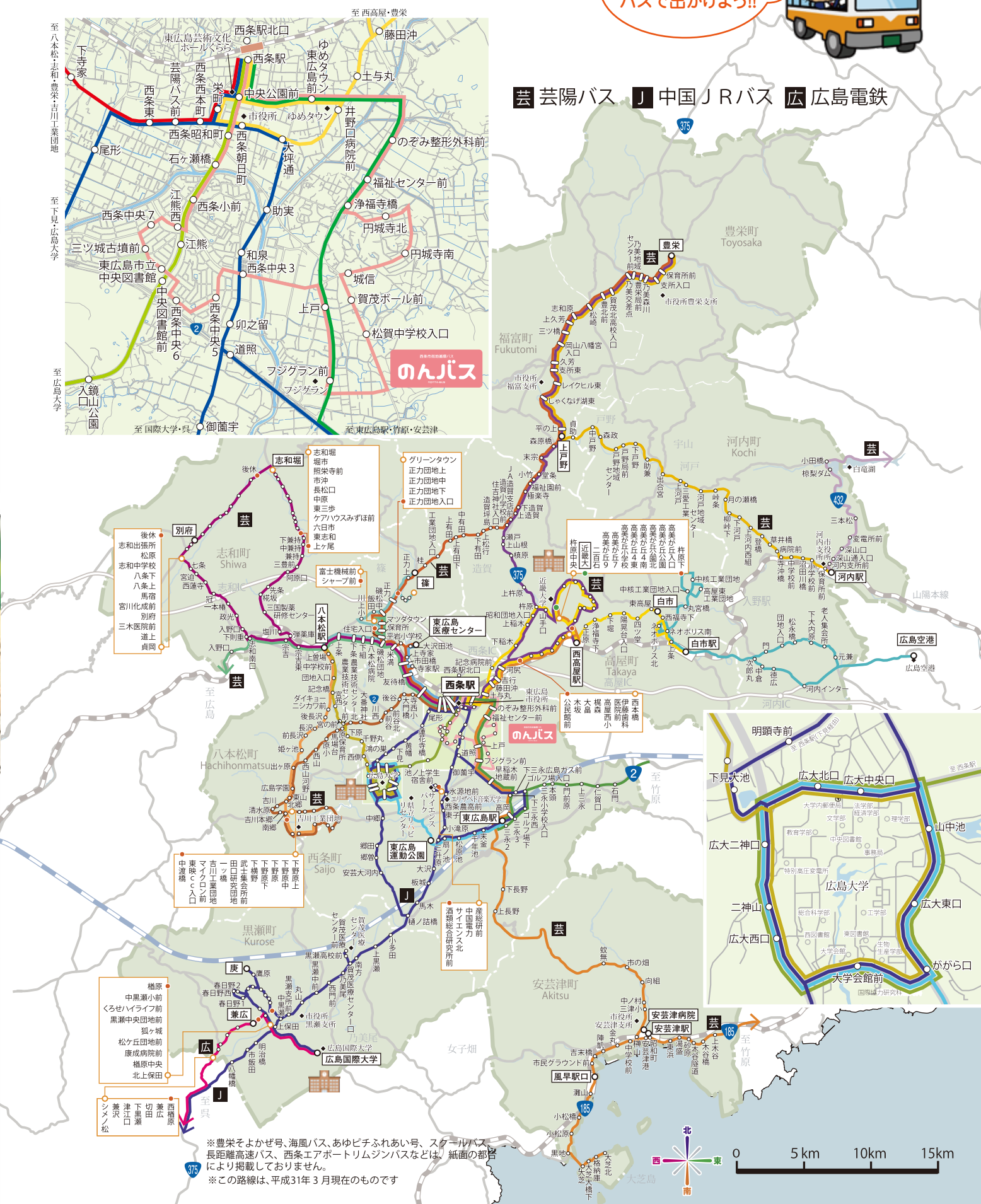
酒まつり



酒まつり

<p>3月 春の西条醸華町まつり 西条酒蔵通りを舞台に、酒蔵見学やスタンプラリーなどがある、春のまち歩きを楽しめるイベントです。</p>	<p>7月 黒瀬ふれあい夏祭り ステージイベント、特産品の販売など。エンディングには花火が打ち上げられ、大いに盛り上げられます。</p>	<p>10月 酒まつり 全国約1,000銘柄の地酒が試飲できるほか、西条酒蔵通りや周辺のイベント会場では様々な催しを開催。</p>
<p>4月 春の園芸祭り 苗物や地域の特産物の販売やバザーのほか、体験型の催し物もあります。</p>	<p>7月 御建神社祇園まつり 宵宮では夜店や神楽が行われ、祭りでは子ども神輿や姫神輿が街を練り歩く。</p>	<p>10月 広島国際大学 東広島キャンパス大学祭「和深祭」 ステージイベントや模擬店、地域の親子が参加する40m ロング巻き寿司作りなどを開催。</p>
<p>5月 竹林寺華まつり お釈迦様の誕生を祝う伝統のお祭り。</p>	<p>7月 三津祇園祭 迫力あるやっこさん行列は必見。</p>	<p>10月 近畿大学工学部大学祭「うめの辺祭」 文化系サークルによる展示や演奏、ゲストライブコンサート、花火の打ち上げなどを行います。</p>
<p>5月 クロボヤ峡一般開放 県内最大のホンシャクナゲ群生地。5月から6月上旬は淡紅色の美しい花を見せられます。</p>	<p>7月 東広島花火大会 東広島唯一の海に面したエリア安芸津町の三津湾の海上から打ち上げられる花火を間近で楽しめます。</p>	<p>11月 火とグルメの祭典あきつフェスティバル 万葉集ゆかりの地であり、特産品の宝庫でもある安芸津のお祭り。ステージイベント、特産品販売など。</p>
<p>6月 ひがしひろしま音楽祭 酒蔵や学校、ホール他、西条町の各地で音楽イベントが練り広げられます。</p>	<p>8月 どまんなか豊栄ヘソまつり 広島県の「どまんなか」にちなみ、抱腹絶倒の「ヘソ踊り」をはじめ、楽しい催しがいっぱい。</p>	<p>11月 広島大学大学祭 学生によるステージ企画や模擬店の出店など、趣向を凝らした企画が盛りだくさん。</p>
<p>7月 リバーサイドフェスティバル 棕梨川河川敷で行われ、鮎のつかみ取りや焼き鮎を味わえるイベントで夏を満喫できます。</p>	<p>10月 アクアフェスタ in 福富 沼田川源流の町で「水はいのち」をテーマに毎年開催。ステージイベントや特産品の販売が行われます。</p>	

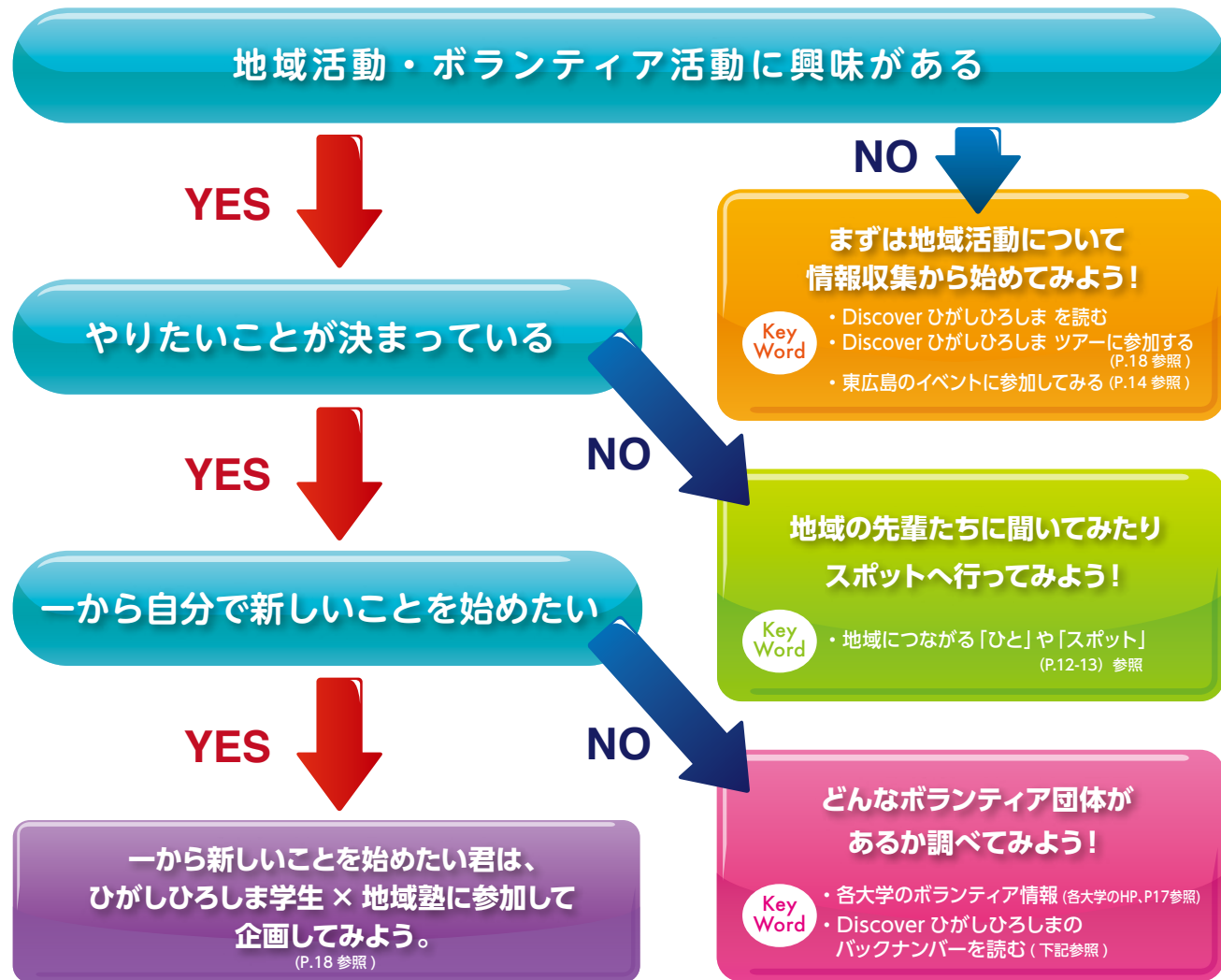
「東広島市 バス MAP」



芸芸陽バス 中国JRバス 広島電鉄

※芸芸をよせ号、海風バス、あゆびふれあい号、スクールバス、長距離高速バス、西条エアポートリムジンバスなどは、紙面の都合により掲載していません。
※この路線は、平成31年3月現在のものです

相談窓口 フローチャート

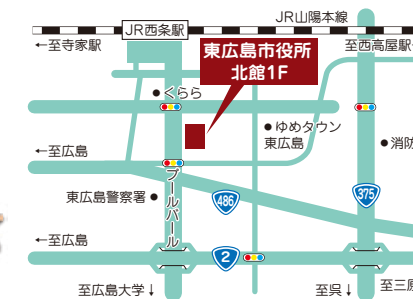


check!

地域につながる窓口の紹介

東広島市 市民協働センター

東広島市 市民協働センターは様々な分野で活動している、市民活動団体、住民自治協議会、企業、学生をはじめ、これから活動しようと考えている市民の活動や交流を支援するとともに、協働のまちづくりを推進することを目的とした施設です。



これまでも、たくさんの学生の相談を受け、地域との協働活動につなげてきました。施設としての役割はもとより、様々な主体の「つながり」をつくる場として機能していきたいと念じています。是非ご活用ください。

東広島市 市民協働センター
〒739-8601 東広島市西条米町8番29号 東広島市役所北館1階
TEL082-426-4560 FAX082-423-0270
Email kyoudou@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
Facebook <https://www.facebook.com/city.higashihiroshimakyoudou>
市民活動情報サイト <http://higashihiroshima.genki365.net/>

開館 / 平日(月～金) 午前9時～午後7時
土・日・祝日 午前10時～午後7時
※会議室は日・祝日を除き午後10時まで延長可能です(事前予約要)
休館 / 12月29日～31日・1月1日～3日
※臨時休館日は、WEBやFacebook等でお知らせします。

E-mail kyoudou@city.higashihiroshima.hiroshima.jp facebook <https://www.facebook.com/city.higashihiroshimakyoudou> 市民活動情報サイト <http://higashihiroshima.genki365.net/>

Discover ひがしひろしま バックナンバー

Discover ひがしひろしまのバックナンバーをぜひご覧ください！3冊一緒に読むことで、地域への関心が深まるかも！バックナンバーは、東広島市役所 政策推進監窓口・HP、各大学、OluOlucafe で手に入れることができます。

「Discover ひがしひろしま」

特集

- ・ 学生イチ押し地域の人の紹介
- ・ 東広島で活躍する学生団体
- ・ 東広島イベント情報
- ・ 市からのお知らせ

表紙：OluOlucafe

「Discover ひがしひろしま 2018」

特集

- ・ 地域で活躍する学生、学生団体
- ・ 学生団体紹介
- ・ 市からのお知らせ
- ・ バスマップ等

表紙：東広島マーケット「ひとむすびの場」

check!

ボランティアに関する窓口の紹介

名称	所在地	電話
ボランティア全般について	ボランティア活動支援センター 〒739-0043 東広島市西条西本町28番6号 東広島市市民文化センター2階	(082) 424-9590 第2・4水・土曜 13:00～16:00
福祉関係のボランティアについて	ボランティア総合窓口 〒739-8601 東広島市西条米町8番29号 東広島市教育委員会 生涯学習課	(082) 420-0979
国際交流ボランティアについて	あったか応援センター(ボランティアセンター) (社福)東広島市 社会福祉協議会 〒739-0003 東広島市西条町土丸1108番地 東広島市総合福祉センター	(082) 422-4075
広島大学のボランティア窓口	(公財)東広島市教育文化振興事業団 〒739-0043 東広島市西条西本町28番6号 コミュニケーションコーナー	(082) 423-1922
近畿大学工学部のボランティア窓口	広島大学学生生活支援グループ 〒739-8514 東広島市鏡山1丁目7番1号 広島大学 教育・国際室 学生生活支援グループ	(082) 424-6146
広島国際大学のボランティア窓口	近畿大学工学部事務局学生支援課 〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1番 近畿大学工学部事務局学生支援課	(082) 434-7007
教育分野のボランティア窓口	広島国際大学ボランティアセンター 〒739-2695 東広島市黒瀬学園台555番地36 広島国際大学ボランティアセンター	(0823) 70-4536
学生の地域活動全般について	地域教育実践ボランティアネットワーク 〒739-8524 東広島市鏡山1丁目1番1号 広島大学大学院 教育学研究科附属教育実践総合センター	(082) 424-7195
	東広島市 政策推進監 〒739-8601 東広島市西条米町8番29号	(082) 420-0917

学園都市づくり交流会議とは？

学園都市づくり交流会議は、東広島市、市内大学、関係団体で構成された組織で、学生が地域活動をしていくための様々な支援を行っています。そのうちの3つの事業をピックアップし、ご紹介します。

地域課題研究懸賞論文

本市の地域課題を研究した論文を募集・表彰し、東広島市における学生の学術研究活動促進を目指します。優秀な作品には表彰金が授与されます。



Discover ひがしひろしまツアー

東広島市で学ぶ大学生が、地域のことを知り、地域活動に関心を持つきっかけとなる体験ツアー「Discover ひがしひろしまツアー」を開催しています。

市内各地を巡り、地域の方々とのふれあいを通して地域の魅力を発見していきます。学生の皆さんのご参加をお待ちしています！！



ひがしひろしま学生 × 地域塾

「ひがしひろしま学生 × 地域塾」は大学生が自ら企画し、地域と関わりながらプランを実践するまでの取組を支援するための塾です。

コーディネーターの支援を受けながら、地域を舞台に想いを実現してみませんか？

平成30年度実績 サイクリングを通じた地域の魅力発信、東広島市の魅力的な人々を紹介するWebメディア、酒蔵通りでの小学生将棋大会など



西条エアポートリムジン

西条駅(北口) ← 1日20便 片道約23~25分 → 広島空港



バスの待ち時間をスマホでチェック

BUSit バスサイト



タッチするだけ。簡単。便利。ICカード「PASPY」



ご利用方法

PASPYのご利用は、乗車時と降車時にPASPYをカードリーダーにタッチしてください。



- 乗車時、乗車口にあるカードリーダーにPASPYをタッチしてください。→“ピッ”という音が鳴ります。
- 降車時、運賃箱に備え付けのカードリーダーにPASPYをタッチしてください。→“ビピッ”という音が鳴り、液晶画面に引去った運賃とカード内残額が表示されます。

地域活動の支援情報

おすすめ!

学生チャレンジ活動応援補助金 申請団体募集中!



東広島市をフィールドとして、地域で様々な活動を実施する学生団体の取り組みを支援します。学生時代にしか挑戦できない活動にチャレンジし、まちを盛り上げてみませんか？

募集要項や補助金の詳細につきましては、市のHPにてご確認ください

1活動につき 上限5万円

東広島市 政策推進課 TEL082-420-0917

くらし・手続き > 市民協働・大学連携・交流 > 大学連携 > 学生向け相談窓口

まちづくり活動の支援制度!



東広島市内の大学に在学する学生を中心とする団体が行う活動で、東広島市の魅力向上のきっかけとなり、まちづくりにつながる活動を支援します。

例年2月と5月に募集を行なっていますが、市広報、HPでご確認ください。

1活動につき 上限20万円

東広島市 地域づくり推進課 TEL082-420-0924

くらし・手続き > 市民協働・大学連携・交流 > 市民協働 > まちづくり事業補助金

look!

東広島市のホームページのご案内

本誌に関係の深い「市民協働のまちづくり活動」のページにすばやく到達するコツをご案内します。



まずは、「くらし・手続き」をクリック! その後、「市民協働・大学連携・交流」を選択してください。

編集後記

東広島市で活躍する学生たちは、さまざまな地域活動や交流を通して大学の授業だけでは学ぶことのできない経験をしています。今号で Discover ひがしひろしまは3回目の発行となりますが、今までたくさんの学生と地域の方を紹介し、地域活動についての情報を発信してきました。今回は、今までの集大成として、学生と地域の両方に焦点を当てて取材し、お互いのつながりを再確認しました。また、市内3大学交流レポート(大学祭)では、学生が他大学の大学祭を取材し、魅力を発信しています。こうした交流を機に、学生同士の交流の輪がさらに広がっていくことを期待しています。今後も、学園都市づくり交流会議では、学生と地域の交流がより活発になるよう支援を続けていきたいと考えております。最後になりますが、取材にご協力いただきました学生・住民・関係者の皆様に対しまして、厚く御礼申し上げます。

作製にご協力頂いた皆様(敬称略)

広島大学	久世 恭寛
	松崎 明日香
近畿大学工学部	平賀 進之助
	大山 万葉
広島国際大学	小嶋 元気

(紹介した団体名称や活動内容は平成31年3月時点のものです。)